

第116回国立天文台運営会議議事抄録

日 時：2024年1月26日（金）11時00分～16時10分

場 所：国立天文台大会議室及びオンライン（Zoom）

出席者（会場）：吉田（議長）、大橋（副議長）、大向、兒玉、坂井、高田、山崎、鵜澤、
小久保、齋藤、野村、深川、本原、渡部 各委員

出席者（Zoom）：荒井、住、濤崎、横山、米倉、宮崎 各委員

欠席者：小林 委員

オブザーバー：常田台長、藤田事務部長、倉崎台長特別補佐（Zoom）

【サイエンスレポート】

次のとおり、研究成果等の報告があり、質疑応答を行った。

「宇宙の夜明けにも存在した『ブルドッグ』」

（信州大学 全学教育センター 研究員 登口 暁）

【台長等諸報告】

1. 研究教育職員の人事異動について

常田台長から、資料1に基づき、2024年1月26日現在の研究教育職員の人事異動について報告があった。

2. 台長諸報告

常田台長から、資料2に基づき、NSF及びAURAとの会合、文部科学省ロードマップ、2024年度予算措置の状況について報告があった。

【議 事】

1. 前回議事抄録について

吉田議長から、資料3に基づき、第115回議事抄録について説明があった。

2. 研究教育職員等の人事について

（1）研究教育職員の公募について

齋藤委員から、資料4に基づき、アルマプロジェクト講師の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。併せて吉田議長から、回収資料1に基づき、同公募に係る人事候補者選考会について説明があり、構成員を選出した。

続いて、鵜澤委員から、資料5に基づき、先端技術センターテニユアトラック助教の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。併せて吉田議長から、回収資料2に基づき、同公募に係る人事候補者選考会について説明があり、構成員を選出した。

また、人事公募の方針について議論を行い、ワーキンググループ設置などの検討を次期運営会議に申し送ることとした。

(2) 研究教育職員の選考について

アルマプロジェクト教授または准教授の選考について、人事候補者選考会から、回収資料3に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

アルマプロジェクト准教授 1名

続いて、アルマプロジェクト准教授の選考について、人事候補者選考会から、回収資料4に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

アルマプロジェクト准教授 1名

続いて、重力波プロジェクト講師の選考について、人事候補者選考会から、回収資料5に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

重力波プロジェクト講師 1名

続いて、先端技術センター先任研究技師の選考について、人事候補者選考会から、回収資料6に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

先端技術センター先任研究技師 1名

続いて、天文情報センター先任研究技師の選考について、人事候補者選考会から、回収資料7に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

天文情報センター先任研究技師 1名

続いて、天文情報センター研究技師の選考について、人事候補者選考会から、回収資料8に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

天文情報センター研究技師 1名

3. 名誉教授候補者の推薦について

渡部委員から、回収資料9-2に基づき、続いて米倉委員から、回収資料9-1に基づき、名誉教授候補者の推薦について審査報告があり、審議の後、可否投票を行った結果、2名を名誉教授候補者として自然科学研究機構へ推薦することを承認した。

4. 研究教育職員等の人事について

(1) クロスアポイントメントについて（審議）

鵜澤委員から、資料6及び回収資料10に基づき、高エネルギー加速器研究機構とのクロスアポイントメントについて説明があり、承認した。

続いて、本原委員から、資料7及び回収資料11に基づき、鹿児島大学とのクロスアポイントメントについて説明があり、承認した。

(2) 職務確認書について

常田台長から、資料8に基づき、次の者に係る職務確認書の報告があった。

2023年1月1日付け着任	アルマプロジェクト	1名
2023年4月1日付け着任	アルマプロジェクト	1名
2023年5月1日付け着任	情報セキュリティ室	1名
2023年9月1日付け着任	アルマプロジェクト	1名

5. 2024年度国立天文台客員教授等の選考について

本原委員から、資料9-1～9-2、回収資料12-1～12-2に基づき、2024年度国立天文台客員教授等の受入れにあたり、研究交流委員会における選考を通過した候補者の研究課題名及び受入責任者等について説明があり、審議の結果、次のとおり決定した。

国外客員教授	1名
国内客員教授	2名
国内客員准教授	2名
国内客員研究員	2名

6. その他（報告）

(1) すばる望遠鏡夜間観測の中止について

吉田議長から、資料10に基づき、すばる望遠鏡夜間観測の中止にかかるウェブリリース内容について報告があった。

(2) 令和5年度国際外部評価の実施計画について

齋藤委員から、資料11に基づき、令和5年度国際外部評価の実施について報告があり、野辺山宇宙電波観測所、水沢VLBI観測所、ASTEプロジェクトを対象とする旨の説明があった。

(3) 三鷹キャンパスにおける土地の有効活用について

藤田事務部長から、資料12に基づき、国立天文台と三鷹市の相互協力に関する協定書に基づく覚書の取り交わしについて報告があり、質疑応答を行った。

(4) 専門委員会等報告

- ・ 科学戦略委員会

本原委員から、資料13に基づき、第Ⅲ期第4回国立天文台科学戦略委員会について報告があった。また、吉田議長から、科学戦略委員会における将来シンポジウムのレビューが終わっていないため、国立天文台の将来計画にかかる議論は次回以降に持ち越す旨の説明があった。

- ・ 運営会議外部委員協議会

兒玉委員から、資料14に基づき、国立天文台研究系職員勤務実態調査の結果について報告があり、議論を行った。

(5) 今後の開催日程について

資料15に基づき、次回の開催日程が確認された。

第117回 2024年3月26日（火）11:00～

以上